

防 災

災害時の避難情報について

☎ 総務課 消防交通係（内線 1104）

台風や豪雨等による自然災害が発生したとき、または発生のおそれがあるときには、町からみなさんに「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」をお知らせして、避難等と呼びかけます。

「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」の違いをよく理解して、自らの身の安全を守りましょう。

■「避難準備情報」が出されたときは…

気象情報に注意し、避難所へ避難が必要か考え、必要な場合は避難の準備をはじめましょう。また、高齢者、体が不自由な方、乳児など避難に時間がかかる方は避難をはじめましょう。

■「避難勧告」が出されたときは…

避難所へ避難しましょう。

■「避難指示」が出されたときは…

一刻も早く避難所へ避難しましょう。

■避難所まで移動するのが危険なときは…

・水害の場合

近隣のより安全な場所や建物に移動する。
屋内のより安全な場所へ移動する。

・土砂災害の場合

屋内の上階へ移動し、がけと反対側の部屋に移動する。

※避難の情報がでていなくとも、自宅周辺で災害の危険を感じる場合は、自主的に役場（保健センター）や公民館などへ避難していただいても結構です。

町が出す避難情報の種類を正しく理解しましょう。そして、台風や豪雨の際は、早め早めの判断、行動を心がけましょう。



町民コーナー

手話サークルきのこ

- 手話教室開催 -

地域ボランティア活動で、活用できる手話を身に付けませんか？ ぜひご参加ください。

日時 8月22日～9月19日までの毎週月曜日

計5回 午後7時から午後9時まで

場所 中央公民館

対象 町内在住の小学生以上（初心者の方）

※父兄の同伴は必要ありません

定員 20名

参加費 無料

締め切り 8月17日(水)まで

申し込み・問い合わせ

高橋忠夫（Tel・FAX566-4574）



「絹市」出展者募集

第43回絹市開催にあたり、出店者を募集します。

開催日時 10月22日(土)、23日(日)

午前9時30分～午後4時

開催場所 中央公民館

出展料 * 1区画あたり、電気料を含みます。

「屋内」出店の場合 9,500円

「屋外」出店の場合 3,500円

※ 電気製品を使用する場合の「コンセント設置料」や、「給排水設備費」は別途で負担いただきます。

募集期間 8月31日(水)まで

説明会 9月下旬開催予定

問合せ先

絹市実行委員会

川俣町商工会内

Tel 565-2377



福 祉

国民健康保険「限度額適用・標準負担額減額認定証」、「限度額適用認定証」について

問 保健福祉課 国保年金係（内線 1406）

国民健康保険に加入中で次に該当する場合、所定の届出により、医療費の自己負担額や食事代が減額となりますので手続きをしてください。

■被保険者全員が住民税非課税

「限度額適用・標準負担額減額認定証」を申請できます。

- ・内容 認定証を提示すると一つの医療機関の窓口で支払う自己負担額が、自己負担限度額までとなるほか、食事代の減額適用を受けることができます。

■70歳未満で被保険者に住民税課税の方がいる場合

「限度額適用認定証」を申請できます。

- ・内容 入院した場合、認定証を提示すると一つの医療機関の窓口で支払う自己負担額が、自己負担限度額までとなります。

■申請に必要なもの 保険証と印鑑

■問い合わせ 標記担当まで問い合わせください。

高齢受給者証が新しくなります

問 保健福祉課 国保年金係（内線 1406）

国民健康保険加入者の方で、70歳誕生日の翌月から75歳誕生日前日までに、医療機関を受診するときは「国保の保険証（国民健康保険被保険者証）」と一緒に「高齢受給者証」を窓口で提示することで、自己負担割合が軽減されます（現役並みの所得者は除く）。

8月からご使用いただく高齢受給者証（白色）は、7月下旬に郵送していますので、ご確認のうえ医療機関を受診願います。

後高齢者医療保険証が新しくなります

問 保健福祉課 国保年金係（内線 1406）

定期更新により、7月31日まで使用いただきましたオレンジ色の保険証からピンク色の保険証に変わります。

8月からご使用いただく保険証は、7月下旬に福島県後期高齢者医療広域連合の「白い封筒」で郵送しておりますので、ご確認のうえ医療機関を受診願います。

医療機関を受診するときの注意点

問 保健福祉課 国保年金係（内線 1406）

上手に受診することで医療費節約につながります。受診の際は次のことに注意しましょう。

- ・休日や夜間に受診しようとする際、平日の時間内に受診することができないか、再度考えてみましょう。
- ・夜間や休日にお子さんの急な病気で心配になったら、まず、小児救急電話相談（全国同一短縮番号 #8000、午後7時～午前8時まで対応）の利用を考えましょう。看護師等から適切な対処の仕方のアドバイスが受けられます（通話料は利用者負。県境の地域で「#8000」にかけた場合、他県につながる可能性があります。その際は、TEL 024-521-3790 におかけください）。
- ・同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。重複する検査や投薬により体に悪影響を与えてしまうなどの心配があります。
- ・薬が余っているときは、医師や薬剤師に相談しましょう。
- ・薬は飲み合わせによっては、副作用が生じることがあります。お薬手帳を活用し飲み合わせに注意しましょう。
- ・後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、先発医薬品と同等の効能効果を持つ医薬品であり、費用が先発薬品よりも安くすみます。



医療機関を上手に受診することで医療費の節約を目指しましょう。

日赤福島県支部職員募集

問 保健福祉課 健康福祉係（内線 1404）

日本赤十字社福島県支部では、現在平成29年度の新規職員の募集をしています。詳細は、日本赤十字社福島県支部のホームページよりご覧いただけます。

- 募集期間 8月1日(月)～9月6日(火)
- 採用人数 若干名
- 募集職種 一般事務
- 申込締切 9月6日(火) 午後5時必着
- 詳細 日本赤十字社福島県支部ホームページ (<https://fukushima.jrc.or.jp/>) よりご覧いただけます。